

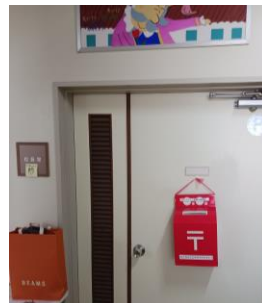


王南通信



令和6年2月26日 第42号

<https://www.town.oji.nara.jp/minamigimukyo/communication/5910.html>



校長室のドアにも郵便ポストが、先日見ると、たくさんのはがきが入っていました。みんな、どうもありがとうございます。

王南子ども郵便局が終わりました

王南子ども郵便局では、みんなではがきを出し合い、2年生が郵便の仕事を実践的にしています。楽しみながら生活科の学習を進めたことはもちろん、多くの人が互いの思いをはがきで伝え合う機会となったことがすばらしかったです。年賀状も以前ほど交わさなくなってきた昨今。手書きの文字だからこそ伝わる書き手の真心を、互いに感じ合う経験にしてほしい。私も多くのみんなの真心をいただきました。涙が出そうになりました。ありがとう。みんなと出会えて、私は本当に幸せです。



2年生の「命の教育プログラム」

1学期のうだ・アニマルパークでの遠足から始まった命の教育プログラム。1月にはうだ・アニマルパークの方に来ていただき、動物と人間との関わりや動物の命の大切さについて考えました（王南通信36号）。今回がプログラムの最終回。でも「命」について考える学習はこれからもずっと続きます(^-^)



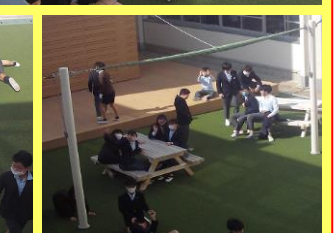
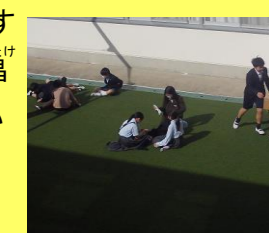
8年生の「職業人講話」

8年生で、働いている方から実際に仕事についての話を聞く「職業人講話」を行いました。6種の職業に従事する方々に来校いただき、希望する職業に分かれて8年生が話を聞きました。栄養士、建築設計士、警察官、システムエンジニア、理学療法士、美容師のみなさんの貴重な経験や考えに加えて、実習をさせていただいたグループもありました。みなさんがそれぞれ仕事についてどのように考え、向き合っているか。職業選択のみならず、仕事や人生とどう向き合っていくか、自らの生き方の参考にもしてほしいと思います。



中庭での日向ぼっこ

寒い毎日が続きますが、少しずつ春の日差しを感じる日も増えてきました。そんな繰り返し、三寒四温の頃を経て春を迎えることになります。ある日の中庭を見ると、陽射しが当たる場所でも友達と日向ぼっこする人たちの姿が(^-^)。見ている私の心までほっこりする光景でした。畠田学舎の春も近いことを感じる今日この頃です。



うだ・アニマルパークで「いのちの作文コンクール」の表彰式がありました

昨年度から始まった命に関する学習で考えたことや普段から感じている命の大切さについてまとめた作文を出品するコンクール。今年度も本校から多くの人が出品しました。入賞した人々への表彰式がうだ・アニマルパークであり、再び学校賞もいただきました。なんと中学年と中学生の部でダブル受賞！審査員の方によると、本校の作品には読む人の心を打つ作品がとて多かったとのこと。賞をもらったことより、多くの人が文章に自分の考えを綴ってくれたことの方が私はずっとうれしい。この通信を綴りながら心からそう思っています。みんな、ありがとう。よくがんばりました(^-^)

